

京進式 副教科の学習法

音楽 技術・美術
保健体育 家庭



公立高の入試には副教科を含めた9教科の内申点が使われますので、副教科のテストも非常に重要です。京進では副教科のテスト対策を行いませんので、各自しっかりと準備をしてテストに挑みましょう！

《これをすれば高得点まちがいなし！》

① 副教科は先生のオリジナル問題が多い！！

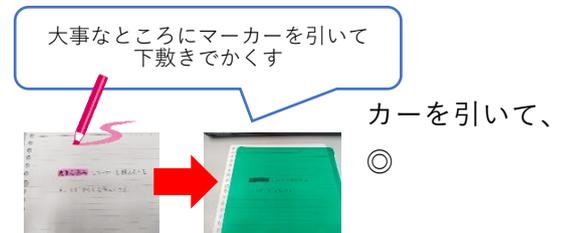
教科書や市販の問題集の問題よりも、実技の授業の中でやったことや、先生オリジナルのプリントで配られた内容や、教科に関連する時事問題が出題されることが多いです。

対策

副教科のテスト直前になって「問題集を」と焦るよりは、教科書や授業で配布されたプリントを徹底して復習するほうが得点につながります。

おすすめ学習法

- ・ノートまとめをするのではなく、大切だと思う部分にマーカーを引いて、赤い下敷きで隠しながら何度も繰り返して学習するのが



② 実技内容を思い出しながら復習

副教科のテキストや資料集を見るときは実技の授業中に先生が言っていたことを思い出しながらかく◎

テスト範囲表にはテキストや資料集の該当ページも書いてありますから、それらも活用していきましょう。

テスト前に先生が話していたことを思い出しながらかく教科書に書きこんでおくのもとてもいい学習です。



③ 副教科は「区別」しながら学習することが大切

例えば、バレーボールのサーブの種類はいくつかあります。また、彫刻刀にもいろいろな種類や使い方がありません。

副教科で出てくる用語は普段使い慣れない言葉ばかりですので、その言葉を覚えるとともに「どう違うのか」「どういう使い方なのか」も意識して学習すると高得点が取れるようになるよ！



◎ 京進

